

■ 伊藤 数子 氏

NPO 法人 STAND 代表理事 東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会顧問



誰もが、明るく豊かに暮らす社会を実現する「ユニバーサルコミュニケーション活動」のため、2005 年 NPO 法人 STAND を設立。STAND が運営するウェブサイト「挑戦者たち」では、編集長としてパラスポーツの魅力を様々な角度から発信。2015 年にはボランティアアカデミーを開講。

総務省情報通信審議会専門委員、日本パラリンピアンズ協会アドバイザー、広島大学客員教授なども務める。

■ 初瀬 勇輔 氏

北京パラリンピック視覚障がい者柔道 90 キログラム級日本代表
一般社団法人日本パラリンピアンズ協会 理事



長崎県佐世保市出身。1980 年生まれ。

青雲学園中学校・高等学校を経て中央大学法学部法律学科に進学。

弁護士を目指していた在学中・緑内障により視覚障がいを持つ。

失意の底にあったが、高校時代に打ち込んだ柔道を再開することで、障がいを克服。

2008 年、柔道最下位からの目標であった北京パラリンピック出場を果たす。大学卒業後、大手人材派遣会社の特例子会社に入社。障がい者の雇用や社会進出により広く貢献するため、2011 年、株式会社ユニバーサルスタイルを設立。代表取締役就任。障がい者雇用、障がいを持った当事者としての切り口から、アプローチする。

また、視覚障がい者柔道の選手としても精力的に活動中。

■ 浅野 竜一 氏

ミッショントレーナー / 機器管理コンサルタント



元千葉県警察官。退官後、米国にて警護及び RiskManagement（危機管理）を習得。

警備会社にて都内某企業幹部及び複数の依頼主の身内警護をへて、1997 年より株式会社ナイキジャパン危機管理担当部署設立。（長野オリンピック及び 2002 ワールドカップ ナイキジャパン危機管理及び警備責任者）

2007 年株式会社 ZOAS 設立。企業危機管理及び官公庁に対してコンサルティングを提供する。防衛省における海外派遣部隊に対するミッショントレーナー兼演習オブザーバー（評価分析担当）として 2007 年より技術提供及び訓練作成と指導を実施する国内唯一の民間企業。2012 年からは教育部隊や航空部隊に対しても教育を開始。